

【LYZON】AIを前提とした新しいシステム開発へ。「オールAI開発」サービスを提供開始

AIを前提とした新しいシステム開発へ オールAI開発 サービス開始



▶ Points

1. AIが生きるシステム設計
2. 重要機能は人が綿密に検討
3. ノウハウを基に安定した開発を実現
4. 開発後も安心な運用サポート

株式会社LYZON（本社：東京都文京区、代表取締役：藤田 健）は、要件定義・設計・実装・テスト・デプロイ・運用保守にいたるまで、システム開発のライフサイクル全体でAIを活用する「オールAI開発」サービスを、7月1日より提供開始しました。

本サービスは、新規Webサービスや業務システムの立ち上げ、標準的な機能開発の効率化、仕様整理・設計・テスト・運用保守まで一貫したAI活用を検討する企業に向けた開発支援サービスです。

AIに任せる領域と人が担う領域を整理しながら、各企業の業務やサービスに合わせた、AI前提のシステム構成づくりを支援します。

サービス提供の背景

近年、生成AIをはじめとするAI技術の進化により、システム開発の現場では、設計・実装・テストなど各工程にAIを取り入れる動きが広がっています。AIを活用することで、仕様の整理、コード生成、テストケース作成、ドキュメント作成などの業務効率化が期待される一方、AIの活用範囲や人が担うべき判断領域を明確にできないまま導入が進むと、目的や要件に沿わないシステムが構築されるリスクもあります。

また、企業のWebシステムや業務システムでは、標準的な機能の開発に多くの工数がかかる一方で、本来注力すべき事業独自の機能や顧客体験の設計に十分な時間を割けないという課題があります。AI活用によって開発全体を効率化しながらも、企業の競争力に直結する領域は人が綿密に検討する、新しい開発体制が求められています。

こうした背景を受け、LYZONはこれまでのWebサイト構築、Webアプリケーション開発、外部システム連携、会員サイト構築などで培ってきた開発ノウハウを活かし、AIを前提としたシステム開発手法「オールAI開発」の提供を開始しました。

オールAI開発の概要

オールAI開発は、要件定義・設計・実装・テスト・デプロイ・運用保守まで、システム開発の全工程にAIを活用する開発支援サービスです。AIを部分的な作業補助として使うのではなく、AIの活用を前提に業務プロセスやシステム構成、開発の進め方を設計します。

LYZONがこれまでの開発実績で培ってきたノウハウや開発標準を活用し、標準的な機能開発を効率化することで、企業ごとに重要なコア機能の検討・開発に注力できる体制づくりを支援します。

オールAI開発とAI駆動開発の比較

オールAI開発は、システム開発のライフサイクル全体をAIが担うことを前提とした開発手法です。
一方、AI駆動開発は、開発プロセスの各フェーズでAIを活用し、作業の品質・効率を最大化する手法です。

	要件定義	設計	実装	テスト	デプロイ	運用・保守
オールAI開発 要件定義から運用保守まで、開発ライフサイクル全体をAIが主導して実行します。	AIがヒアリング・分析し、要件を整理・定義	AIが要件をもとに設計書・アーキテクチャを自動生成	AIがコード生成・実装を自動で実施	AIがテストケース作成・実行・結果分析まで自動で実施	AIがデプロイ計画・実行・監視設定まで自動で実施	AIが監視・分析を行い、改善・障害対応まで自律的に実施
	開発ライフサイクル全体をAIが主導することで、高品質・高効率・低コストを実現					
AI駆動開発 開発プロセスの各フェーズでAIを活用し、作業の品質・効率を向上させます。	人が要件を整理し、AIが情報収集や分析をサポート	人が設計し、AIが設計書の生成やレビューをサポート	人がコーディングし、AIがコード生成や補完をサポート	人がテスト設計・実行し、AIがテストケース生成や不具合検出をサポート	人がデプロイを実施し、AIがリスク検知や自動化をサポート	人が対応を判断し、AIが監視・分析やレコメンドをサポート
	各フェーズでAIを活用し、開発の品質・効率を向上					

目的	メリット	期待される効果
オールAI開発：AIを前提とした開発プロセスの実現 AI駆動開発：AIによる開発支援・効率化	オールAI開発：高品質・高効率・低コスト AI駆動開発：生産性向上・品質向上	オールAI開発：開発の自律化・変革 AI駆動開発：開発チームの生産性向上

オールAI開発については、以下の動画でも解説しています。

[【冒頭無料公開】 バイブコーディング・AI駆動開発の次はこれ！“オールAI開発”とは何か？](#)

※フル版視聴には、別途お申込みが必要になります。以下登録フォームよりお申込みください。

https://lyzon-sitecore93cm.lyzon.co.jp/video/contact/?ai_all

オールAI開発の特徴

1. AIを前提とした業務・システム設計

業務プロセスやシステム構成、ビジネスモデル全体をAI前提で設計します。作業効率化にとどまらず、継続的に価値を生み出す事業基盤の構築を支援します。

2. AIと人の役割分担を明確化

AIに任せる領域と、人が判断すべき領域を整理します。標準的な機能はAIで効率化し、コア機能は人が重点的に検討することで、効率性と品質の両立を目指します。

3. 開発標準を活用した品質安定化と仕様考慮漏れの抑制

LYZONがこれまでの多数のシステム開発で培った開発標準やノウハウをもとに、事前の要件定義やシステム全体のアーキテクチャ設計、プロンプト設計を行います。

AIが理解しやすい形に仕様や開発方針を整理することで、アウトプットのばらつきや一般的な機能仕様における考慮漏れのリスクを抑え、要件に沿った安定した開発を支援します。

4. 運用保守を見据えた開発

構築後の修正・改善内容をAIへフィードバックする仕組みまで含めて設計します。AIを活用したシステムを継続的に改善できる運用モデルの構築を支援します。

詳しくは、下記URLよりご確認ください。

https://www.lyzon.co.jp/service/AI_service/ai_all/

今後の展開

LYZONは、オールAI開発を通じて、企業のシステム開発におけるコスト削減、品質向上、開発スピードの向上を支援してまいります。

また、Webサイト構築、Webアプリケーション開発、CMS構築、外部システム連携、AI活用支援で培ってきた知見を組み合わせ、AI時代に適した開発体制と、企業ごとの事業成長に貢献するシステム開発を推進してまいります。

株式会社LYZON

所在地：東京都文京区湯島1-6-3 湯島1丁目ビル4階

設立：2007年6月19日

代表者：代表取締役 藤田 健

URL：<http://www.lyzon.co.jp/>

業務内容：Webサイトの構築、運用及びWebコンサルティング

【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社LYZON 広報担当 郷田、金原

TEL：03-5803-0588

E-mail：press@lyzon.co.jp（goda@lyzon.co.jp、kimbara@lyzon.co.jp）

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000067.000064653.html>

株式会社LYZONのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/64653